

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束にあたる鍵については、引き続き検討して頂きたい。	利用者様にとって落ち着く環境を作る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者様の落ち着きの無くなる時間を把握する。</li> <li>散歩など気分転換を図る。</li> </ul>	6ヶ月
2	10	家族同士が顔を合わせる機会もあり、家族が感想や意見交換ができる場を提供してはどうか。	ご家族様が参加出来る行事を計画する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営推進会議への参加を依頼</li> <li>参加行事の計画(年数回)</li> <li>いつでも来館出来る雰囲気、環境を整える。</li> </ul>	12ヶ月
3	45	入浴希望を利用者自ら言い出せないのではないか、と捉え掲示だけではなく、声かけをすることで、選択してもらおう場面にしてほしい。	入浴を楽しみにされる様なイベント風呂を作り声かけをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>入浴時間の設定の見直し</li> <li>浴室の環境を整える(五感の刺激)</li> <li>イベント風呂(パスクリン他)</li> </ul>	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。